

団体競技「徒手」規則（2020年愛知県特別ルール）

【総則】 原則として、2017-2020年（財）日本体操協会新体操競技規則を基本とし、第19回全日本新体操クラブ団体の採点規則に準ずる。

【難度の数とレベル】 団体演技には以下の難度が含まなければならない。

| | 難度 | 数 | 価値 |
|----|-----------------|---|----------|
| D1 | 身体難度 | 最低3個・最高7個 | 各身体難度の価値 |
| | | 左右なし ジャンプ・バランス・ローテーション全員で各1個以上行うこと。 サブグループは2個まで可能 | |
| | ダンスステップコンビネーション | 最低3個 | 0.3 |
| D3 | 連係 | 最低4個 | |
| | | 足をフロアについたままパートナーの間や下をくぐり抜ける | 0.1 |
| | | 膝より下にいるパートナーの上を通過する | 0.1 |
| | | 膝より上にいるパートナーの上を通過する | 0.2 |
| | | アクロバットを入れて膝より下にいるパートナーの上を通過する | 0.3 |
| | | アクロバットを入れて膝より上にいるパートナーの上を通過する | 0.4 |
| | | 腰より上に持ち上げるリフト ※1回のみ ※リフトのみ他の連係の加点と合わせることができる。 | 0.5 |

【点数の配分】

| 得点 | | |
|---|--|--|
| (D) 難度 | (E) 実施 | |
| 難度の加算点 (D1+D3) | 10.00点 | |
| (例) 全て価値0.2の価値を行った場合 $0.2 \times 7 \text{ 個} = 1.4$ ダンスステップコンビネーション 0.3 選手間の連係 $0.1 + 0.2 + 0.1 + 0.5 = 0.9$ 合計 2.6点 | 芸術的欠点 (E1) ・アイデアのガイド 特徴・フォーメーション ・リズム ・ダイナミックな変化 ・身体の表現 ・多様性 フォーメーション 共同作業 連携 方向 | 技術的欠点 (E3) ・身体の動き 総則 基礎技術 ジャンプ バランス ローテーション プレアクロバット 同時性 フォーメーション |

◆構成の減点表

| | 難度 | 最低/最高 | 減点 0.30 |
|----|--------------------|-------|---|
| D1 | 身体難度、 選手が実施した順に | 最低3個 | ・各身体グループが1難度より少ない 不足の各身体難度に対して減点 ・各身体グループから1難度が5名全ての選手により同時（または素早い連続にて：サブグループではなく）実施されていない ・3個より少ないBDの実施 |
| | ダンスステップコンビネーション | 最低3個 | 最低3個が不足 |
| D3 | 連係 | 最低4個 | 最低4個が不足 |

◆実施の減点表

2017-2020年（財）日本体操協会新体操競技規則に準じる